

特 記 仕 様 書

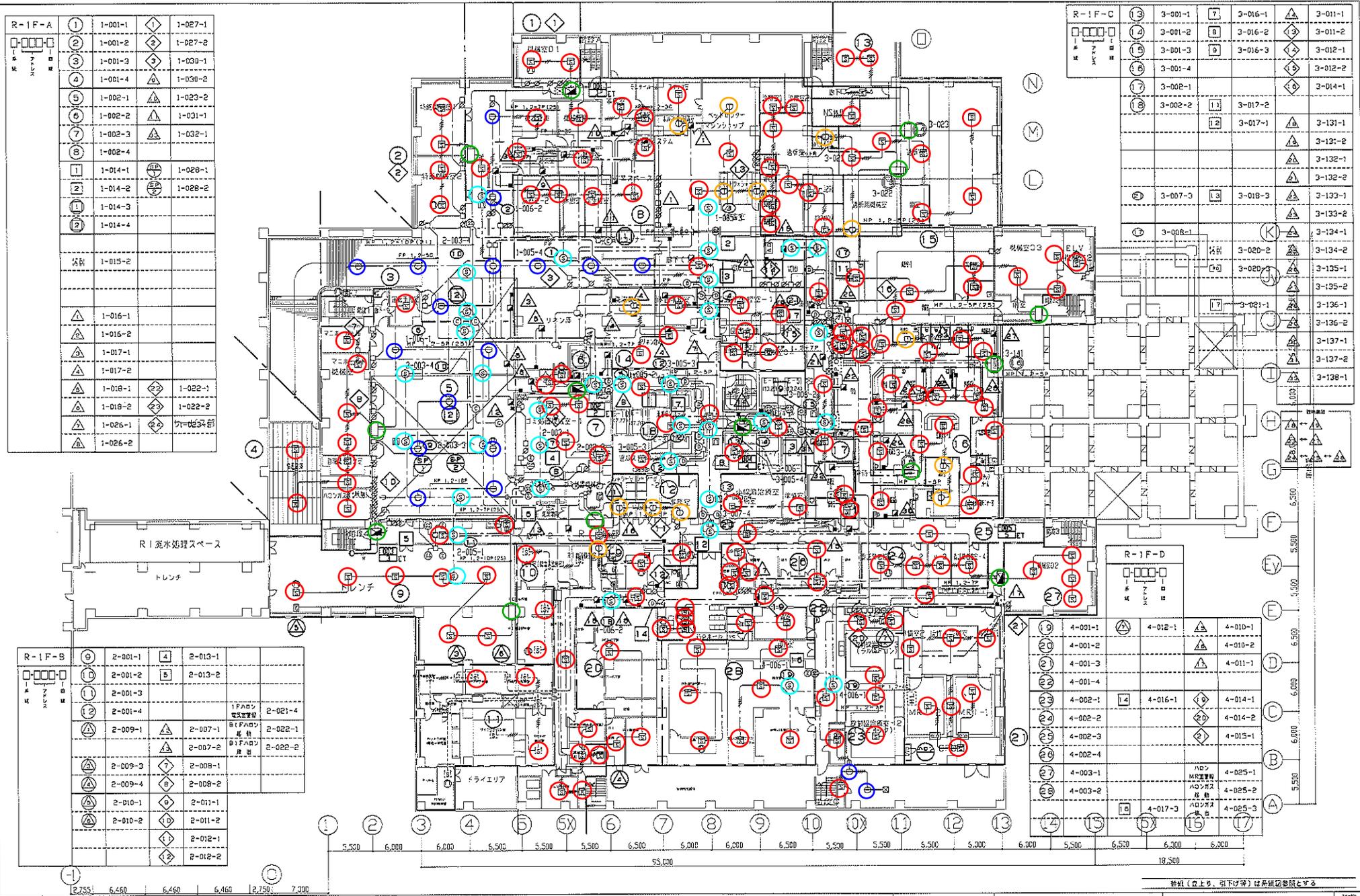
<p>A. 工事仕様</p> <p>1. 適用基準等</p> <p>2. 共通仕様書</p> <p>3. 特記仕様の基準等</p> <p>4. 官公庁への手続き等</p> <p>5. 工程表</p> <p>6. 工食用材料等</p> <p>7. 疑義</p> <p>8. 設計変更</p> <p>9. 製作図、施工図</p> <p>10. 立会検査</p> <p>11. 工食用電力用水等</p> <p>12. 工事写真</p> <p>13. 工事完成図等</p> <p>14. その他</p>	<p>本工事は、共通仕様書、特記仕様書、設計図、現場説明書、追加指示事項書、内訳書、質疑応答書ならびに官公署規則(建築基準法、消防法等)に従い施工すること。</p> <p>設計図書の優先順位は、下記の通りとする。(仕様書等については最新のものを使用すること。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 現場説明書および現場説明書に対する質問回答書 2) 特記仕様書(図面記載のものおよび別冊を含む) 3) 「横浜市建築局建築工事特則仕様書」 「横浜市建築局機械設備工事特則仕様書」 4) 横浜市建築局監修「機械設備工事施工マニュアル」 5) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書 建築工事編」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書 機械設備工事編」 6) 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修「公共建築設備工事標準図 機械設備工事編」 <p>機器の据付および配管類の支持等に対する耐震処置は、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修「建築設備耐震設計・施工指針(2014年版)」に準拠すること。 また、設計時の標準震度は、重要性の高い建築設備機器扱いとする。</p> <p>工事に必要な官公署、電力会社、電話会社等への手続きは迅速に行い、これに要する費用は一切請負業者の負担とする。</p> <p>工事契約後、全工期工程表を作成し提出すること。</p> <p>工事契約後施工着手前には、主要機材選定、メーカーリスト、機器承諾図等を提出し、監督員の承諾を得たうえで発注すること。 本工事に使用する機材について、監督員の指示するものについては見本品を提出すること。</p> <p>本工事の設計図書に関する疑義は、工事契約前に質疑応答書にて確認すること。質疑に漏れたものは監督員の指示に従うこと。</p> <p>請負業者は、監督員の承諾した追加または変更に対しその都度変更内容をまとめ、概算書を監督員に提出すること。 また、監督員の指示する期日までに、変更図および変更数量書を作成し提出すること。</p> <p>本特記仕様書および添付図面は工事の概要を示すものであるから、請負者は工事着手前に施工図を作成し、監督員の承諾を受けること。</p> <p>各工事は予め監督員の指示した工程に達したとき、立会検査を受けること。施工後の検査が不可能または困難な工事は、その施工に際して立会検査を受けるか、または記録写真を残し、後日確認を受けること。どちらかによるかは監督員の指示によること。</p> <p>工食用および機器試運転調整用電力、用水、排水等に要する費用は、工事請負者の負担とする。 但し、既設建物内での作業時には監督員と協議の上、利用出来る。</p> <p>竣工後見え隠れとなる主要部分を工事進捗状況に応じて、その他の部分は月2回程撮影し、監督員の指示する部数を提出のこと。</p> <p>工事完成に際しては、諸官庁および監督員の検査合格をもって完成とし、工事請負者は完成図書を作成して監督員の承認を受けること。 提出部数は監督員の指示による。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">•官公庁許可書 <li style="width: 50%;">•各種試験成績表 <li style="width: 50%;">•機器製作完成図・取扱説明書・保証書 <li style="width: 50%;">•工事写真集 <li style="width: 50%;">•付属品・予備品一覧表 <li style="width: 50%;">•工事関係者連絡先一覧表 <li style="width: 50%;">•アフターサービス連絡先一覧表 <li style="width: 50%;">•完成図(A4ファイル製本、ノート製本) <li style="width: 50%;">•施工図(ノート製本) <li style="width: 50%;">•完成図・施工図の原図 <li style="width: 50%;">•完成図・施工図のCADデータ <p>設計図に明示がなくても機能上当然必要と認められるものは、監督員の指示に従い施工すること。この場合の請負金額の増減については協議すること。 本工事完成引渡し後1か年を瑕疵期間とし、施工上の不備に関わるものは無償にて請負者が手直しを行う。</p>
<p>B. 特記事項</p> <p>1. その他注意事項</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 本工事の完成時には「横浜市建築工事特則仕様書」及び「横浜市機械設備工事特則仕様書」に示す完成図書を必要部数提出すること。 2) 本工事中に、予定外の停電・機器停止・断水等を生じさせることのないよう十分注意を払うこと。 3) 工事着手前に既存設備の設置状況を十分調査のうえ、既存機器設置業者と十分打合せを行うこと。その結果、原設計図と異なる部分が生じたりその他不都合があった場合は、監督員に報告し指示を受けること。 4) 大学および病院の業務を継続しながらの工事であるため、第三者に対する安全には十分注意をすること。 5) 騒音、振動が伴う工事は事前に打合せを行い、指定時間に行うこと。 6) 工事期間中の防災対策は、横浜市立大学附属病院側の消防計画書に準拠すると共に、防災管理組織を編成し責任者を定め、横浜市立大学附属病院の防火責任者と連携を保つこと。 7) 次の工事については事前に届出を行い、監督員と打ち合わせ、承諾を得てから行うこと。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 停電が生じる工事 (2) 断水が生じる工事 (3) 消防設備の機能に支障を生じる工事 (4) 医療ガスの供給が停止する工事 (5) その他、授業、研究、診療、医療、調剤などに重大な影響が生じる工事 8) 工事技術者は、関係者であることを証する名札などを着用する。 9) 既設躯体をダイヤモンドカッター等でコア抜きする場合、事前にX線撮影による躯体内の調査を行い配管等が埋設されていないことを確認すること。 10) 工事期間は契約日から令和4年3月15日 までとする。 11) 図中にあるメーカー及び型番等は参考とすること。

現場仕様書

- 1 工事件名 : 横浜市立大学附属病院消防設備更新工事
- 2 工事場所 : 横浜市金沢区福浦3-9
- 3 工事概要
附属病院に設置されている火災報知器等の更新を行い、報知機能の維持を図るための工事。
下記の項目についての更新および、付帯する作業
 - ・ 感知器、電源ユニット、蓄電池等の交換
 - ・ 更新機器の試験や調整
 - ・ 消防署への申請書類の作成
- 4 主要機器
参考型番

・ホーチキ株式会社	光電式スポット型感知器	SLV-2RL
・ホーチキ株式会社	光電式スポット型感知器	SLV-3RL
・ホーチキ株式会社	差動式スポット型感知器	DSC-2RLKJ
・ホーチキ株式会社	定温式スポット型感知器	DFG-1W70L
- 5 特記事項
 - (1) 下請業者(専門業者)については、市内業者の優先使用を配慮すること。
 - (2) 請負人は、工事事務等により横浜市から、指名停止処分を受けて指名停止期間中の者、又は、横浜市からこれと同等と認められて、指名停止期間中の者を下請人としてはならない。
 - (3) 工事中の施設内への出入りに際しては、施設管理者に人員等を報告の上、腕章・名札・ヘルメット等を着用し身分を明らかにすること。
 - (4) 業務に従事するものは、病院という特殊性に鑑み、患者、面会者等に対して言動、行動に注意し、節度ある業務を行うこと。
 - (5) 従事者は、その業務上知りえた情報その他の守秘義務を負うこと。
 - (6) 廃棄物等については「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」などの法令に従い、適正に処分すること。
 - (7) 不慮の事故に備え、工事中および工事後は24時間連絡・対応が可能な体制にすること。

○煙感知器2種 (180個) ○煙感知器3種 (35個) ○定温防水感知器 (14個) ○差動感知器 (18個) ○発信機 (13個)



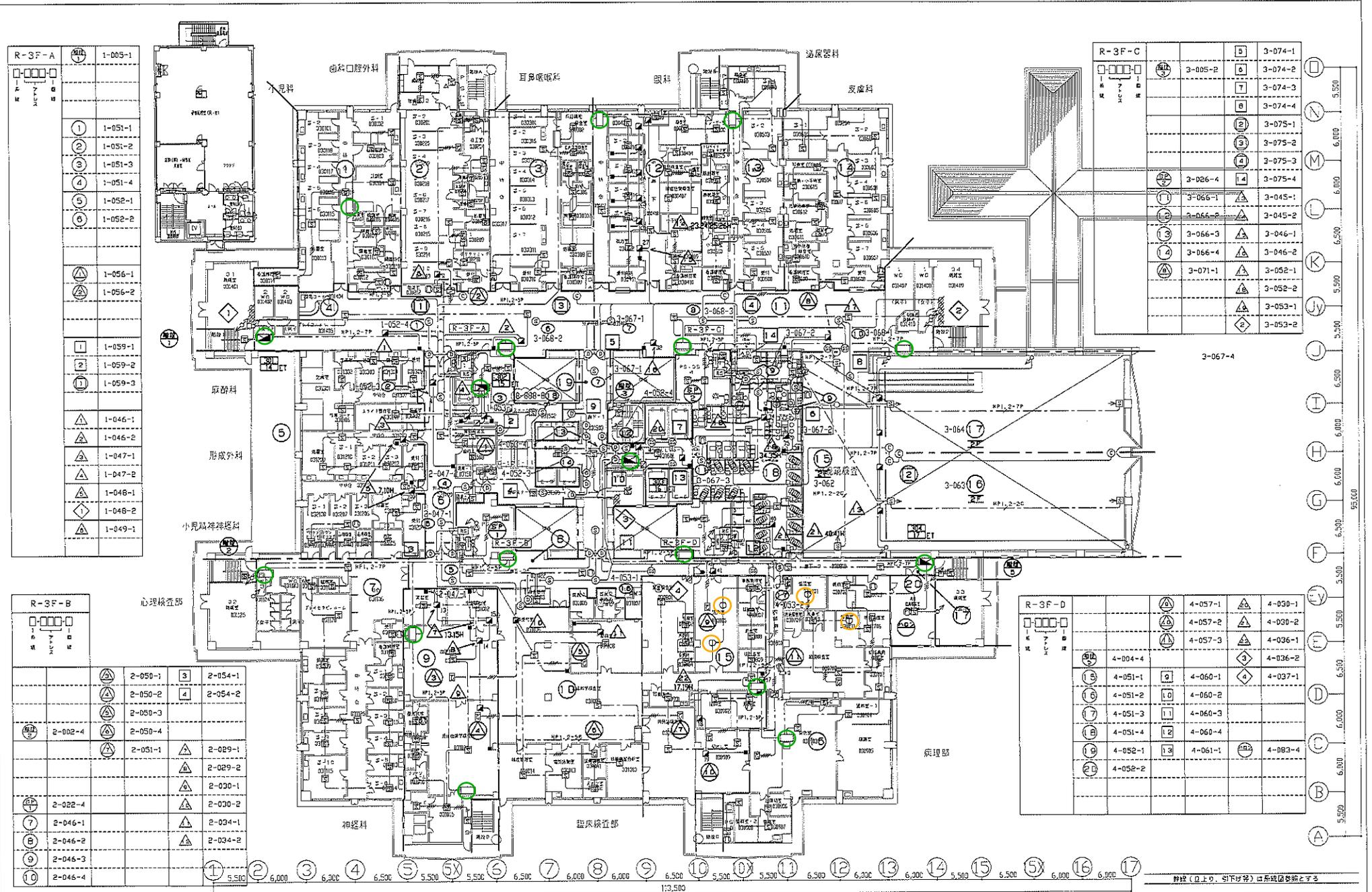
R-1F-A			
1	1-001-1	◇	1-027-1
2	1-001-2	◇	1-027-2
3	1-001-3	◇	1-030-1
4	1-001-4	△	1-030-2
5	1-002-1	△	1-023-2
6	1-002-2	△	1-031-1
7	1-002-3	△	1-032-1
8	1-002-4		
9	1-014-1	○	1-026-1
10	1-014-2	○	1-028-2
11	1-014-3		
12	1-014-4		
13	1-015-2		
14	1-016-1	△	
15	1-016-2	△	
16	1-017-1	△	
17	1-017-2	△	
18	1-018-1	◇	1-022-1
19	1-018-2	◇	1-022-2
20	1-026-1	◇	1-026-2
21	1-026-2	◇	

R-1F-C					
3	3-001-1	7	3-016-1	△	3-011-1
4	3-001-2	8	3-016-2	△	3-011-2
5	3-001-3	9	3-016-3	△	3-012-1
6	3-001-4			△	3-012-2
7	3-002-1			△	3-014-1
8	3-002-2	11	3-017-2	△	
		12	3-017-1	△	
				△	3-131-1
				△	3-131-2
				△	3-132-1
				△	3-132-2
				△	3-133-1
				△	3-133-2
				△	3-134-1
				△	3-134-2
				△	3-135-1
				△	3-135-2
				△	3-136-1
				△	3-136-2
				△	3-137-1
				△	3-137-2
				△	3-138-1

R-1F-B					
9	2-001-1	4	2-013-1		
10	2-001-2	5	2-013-2		
11	2-001-3				
12	2-001-4			1Fホーン	2-021-4
13	2-009-1	△	2-007-1	1Fホーン	2-022-1
14	2-009-2	△	2-007-2	2Fホーン	2-022-2
15	2-009-3	7	2-008-1		
16	2-009-4	8	2-008-2		
17	2-010-1	9	2-011-1		
18	2-010-2	10	2-011-2		
19	2-012-1	11			
20	2-012-2	12			

R-1F-D					
19	4-001-1	△	4-012-1	△	4-010-1
20	4-001-2			△	4-010-2
21	4-001-3			△	4-011-1
22	4-001-4				
23	4-002-1	4	4-016-1	◇	4-014-1
24	4-002-2			◇	4-014-2
25	4-002-3			◇	4-015-1
26	4-002-4				
27	4-003-1				4-025-1
28	4-003-2				4-025-2
29					4-025-3
30					4-025-4

○定温防水感知器 (4個) ○差動感知器 (0個) ○発信機 (17個)



R-3F-A		1-009-1	
1	1-051-1	1	1-051-1
2	1-051-2	2	1-051-2
3	1-051-3	3	1-051-3
4	1-051-4	4	1-051-4
5	1-052-1	5	1-052-1
6	1-052-2	6	1-052-2
7	1-056-1	7	1-056-1
8	1-056-2	8	1-056-2
9	1-059-1	9	1-059-1
10	1-059-2	10	1-059-2
11	1-059-3	11	1-059-3
12	1-046-1	12	1-046-1
13	1-046-2	13	1-046-2
14	1-047-1	14	1-047-1
15	1-047-2	15	1-047-2
16	1-048-1	16	1-048-1
17	1-048-2	17	1-048-2
18	1-049-1	18	1-049-1

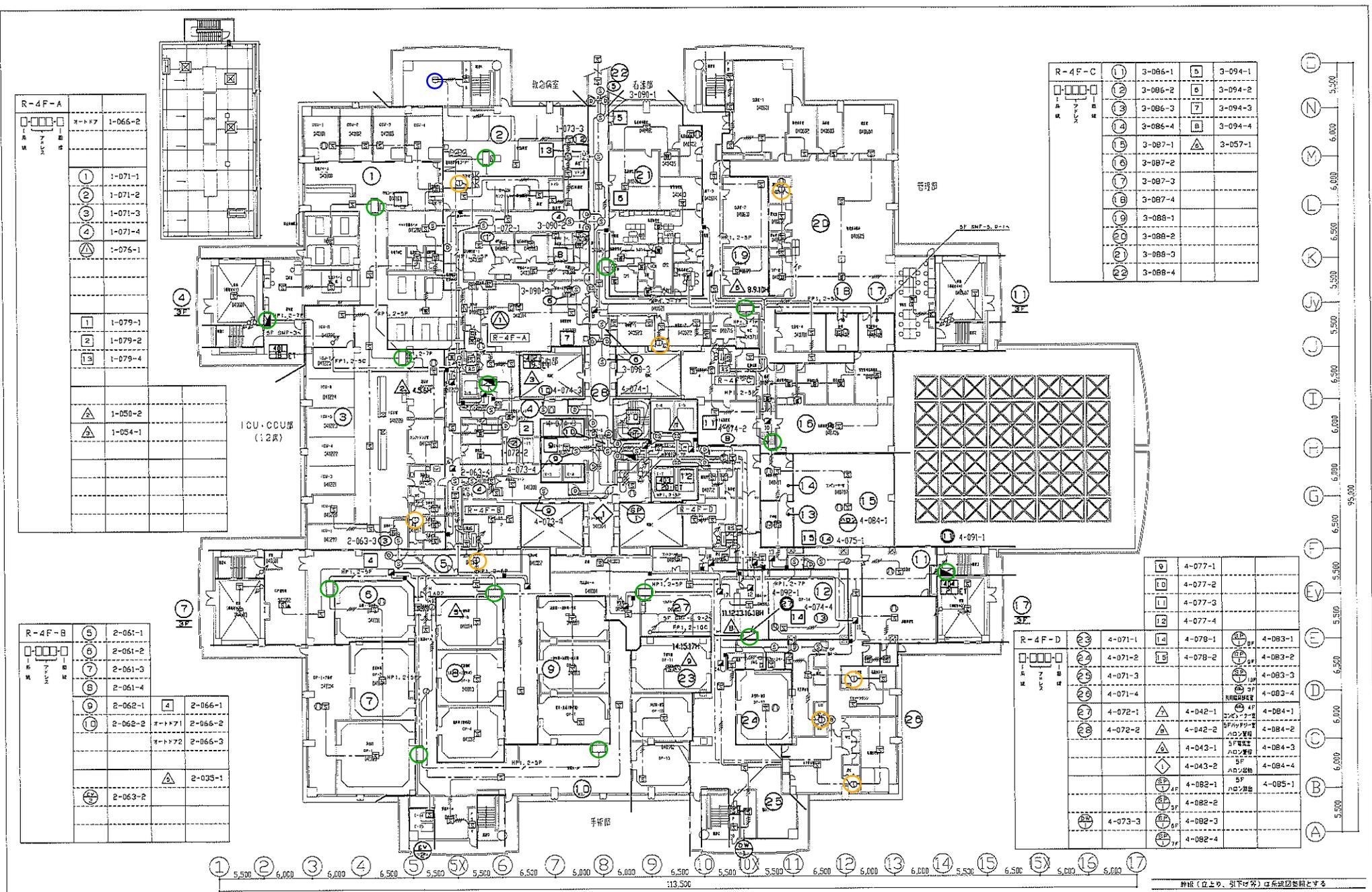
R-3F-C		3-074-1	
1	3-074-1	1	3-074-1
2	3-074-2	2	3-074-2
3	3-074-3	3	3-074-3
4	3-074-4	4	3-074-4
5	3-075-1	5	3-075-1
6	3-075-2	6	3-075-2
7	3-075-3	7	3-075-3
8	3-075-4	8	3-075-4
9	3-045-1	9	3-045-1
10	3-045-2	10	3-045-2
11	3-046-1	11	3-046-1
12	3-046-2	12	3-046-2
13	3-052-1	13	3-052-1
14	3-052-2	14	3-052-2
15	3-053-1	15	3-053-1
16	3-053-2	16	3-053-2

R-3F-B		2-050-1		2-054-1	
1	2-050-1	3	2-054-1	1	2-054-1
2	2-050-2	4	2-054-2	2	2-054-2
3	2-050-3	5	2-029-1	3	2-029-1
4	2-050-4	6	2-029-2	4	2-029-2
5	2-051-1	7	2-030-1	5	2-030-1
6	2-022-1	8	2-030-2	6	2-030-2
7	2-046-1	9	2-034-1	7	2-034-1
8	2-046-2	10	2-034-2	8	2-034-2
9	2-046-3	11		9	
10	2-046-4	12		10	

R-3F-D		4-030-1	
1	4-030-1	1	4-030-1
2	4-030-2	2	4-030-2
3	4-036-1	3	4-036-1
4	4-036-2	4	4-036-2
5	4-037-1	5	4-037-1
6	4-060-1	6	4-060-1
7	4-060-2	7	4-060-2
8	4-060-3	8	4-060-3
9	4-060-4	9	4-060-4
10	4-061-1	10	4-061-1
11	4-083-4	11	4-083-4

詳細 (見上中、引下付等) 図系統図参照之

○定温防水感知器(8個) ○差動感知器(1個) ○発信機(15個)



R-4F-A

1	1-071-1
2	1-071-2
3	1-071-3
4	1-071-4
△	1-076-1
1	1-079-1
2	1-079-2
3	1-079-4
△	1-050-2
△	1-054-1

R-4F-C

1	3-086-1	B	3-094-1
2	3-086-2	B	3-094-2
3	3-086-3	7	3-094-3
4	3-086-4	B	3-094-4
5	3-087-1	△	3-057-1
6	3-087-2		
7	3-087-3		
8	3-087-4		
9	3-088-1		
10	3-088-2		
11	3-088-3		
12	3-088-4		

R-4F-B

5	2-061-1		
6	2-061-2		
7	2-061-3		
8	2-061-4		
9	2-062-1	4	2-066-1
10	2-062-2	△	2-065-2
		△	2-065-3
		△	2-035-1
			2-063-2

R-4F-D

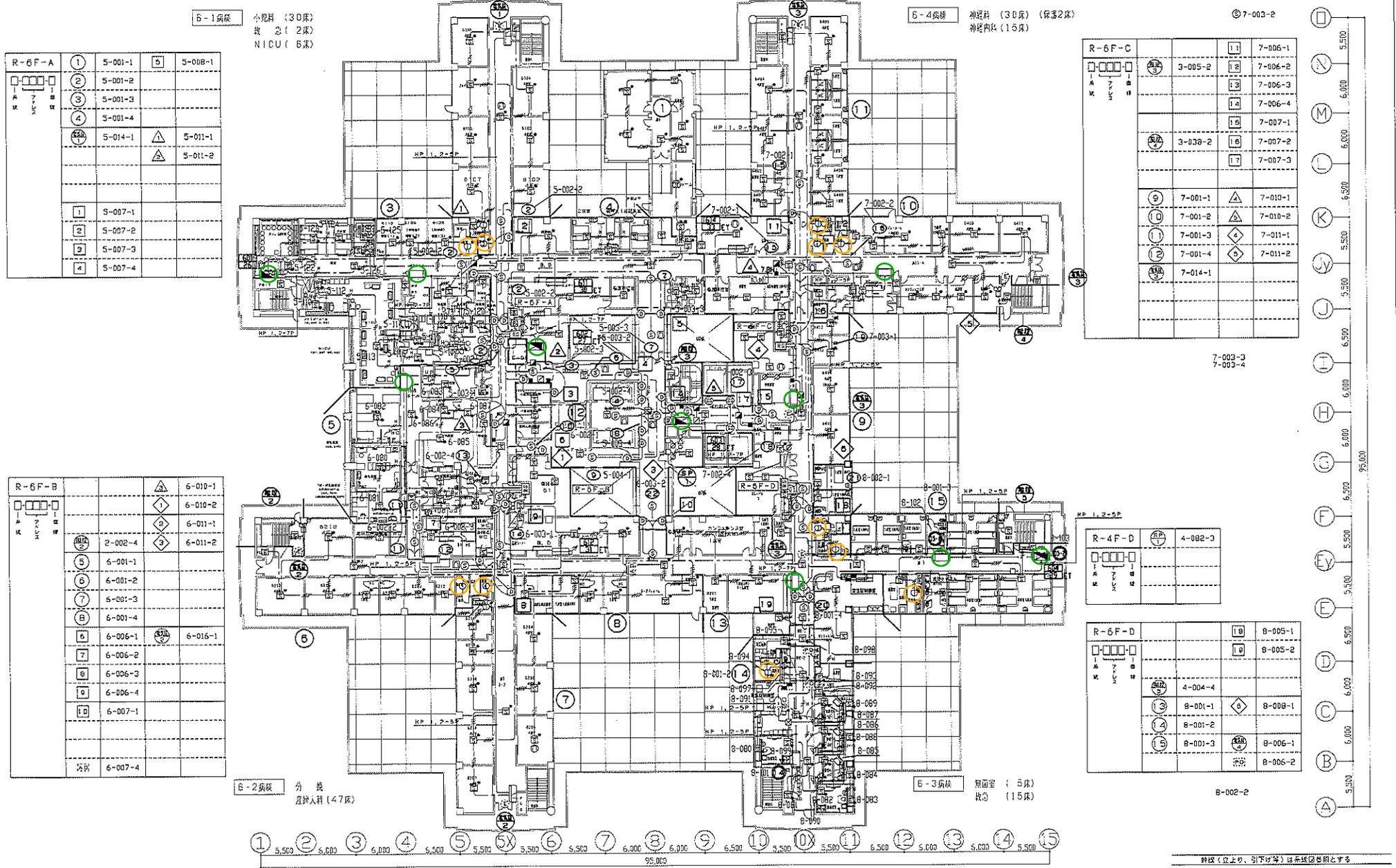
9	4-077-1				
10	4-077-2				
11	4-077-3				
12	4-077-4				
13	4-071-1	14	4-078-1	△	4-083-1
14	4-071-2	15	4-078-2	△	4-083-2
15	4-071-3			△	4-083-3
16	4-071-4			△	4-083-4
17	4-072-1	△	4-042-1	△	4-084-1
18	4-072-2	△	4-042-2	△	4-084-2
		△	4-043-1	△	4-084-3
		△	4-043-2	△	4-084-4
		△	4-082-1	△	4-085-1
		△	4-082-2		
		△	4-082-3		
		△	4-082-4		

1 5,500 2 6,000 3 6,000 4 6,500 5 5,500 5X 5,500 6 6,500 7 5,000 8 6,000 9 6,500 10 5,500 11 6,500 12 5,000 13 6,000 14 5,500 15 6,500 15X 5,000 16 6,000 17

1:13.500

詳細(位上、引下)は系統図参照とす

○定温防水感知器 (11個) ○差動感知器 (0個) ○発信機 (9個)



6-1病棟 小児科 (30床)
救急 (2床)
NICU (6床)

6-4病棟 神経科 (30床) (保護2床)
神経内科 (15床)

7-003-2

R-6F-A			
1	5-001-1	5	5-00B-1
2	5-001-2		
3	5-001-3		
4	5-001-4		
5	5-014-1	△	5-011-1
		△	5-011-2
1	5-007-1		
2	5-007-2		
3	5-007-3		
4	5-007-4		

R-6F-C			
1	3-005-2	1	7-006-1
2		2	7-006-2
3		3	7-006-3
4		4	7-006-4
5		5	7-007-1
6	3-038-2	6	7-007-2
7		7	7-007-3
8		8	
9	7-001-1	△	7-010-1
10	7-001-2	△	7-010-2
11	7-001-3	△	7-011-1
12	7-001-4	△	7-011-2
13	7-014-1		

R-6F-B			
1	2-002-4	△	6-010-1
2		△	6-010-2
3		△	6-011-1
4		△	6-011-2
5	6-001-1		
6	6-001-2		
7	6-001-3		
8	6-001-4		
9	6-006-1	△	6-015-1
10	6-006-2		
11	6-006-3		
12	6-006-4		
13	6-007-1		
14	6-007-4		

R-4F-D	
1	4-082-3

R-6F-D	
1	8-005-1
2	8-005-2
3	4-004-4
4	8-001-1
5	8-001-2
6	8-001-3
7	8-006-1
8	8-006-2

6-2病棟 分娩
産婦人科 (47床)

6-3病棟 脳血管科 (5床)
救急 (15床)

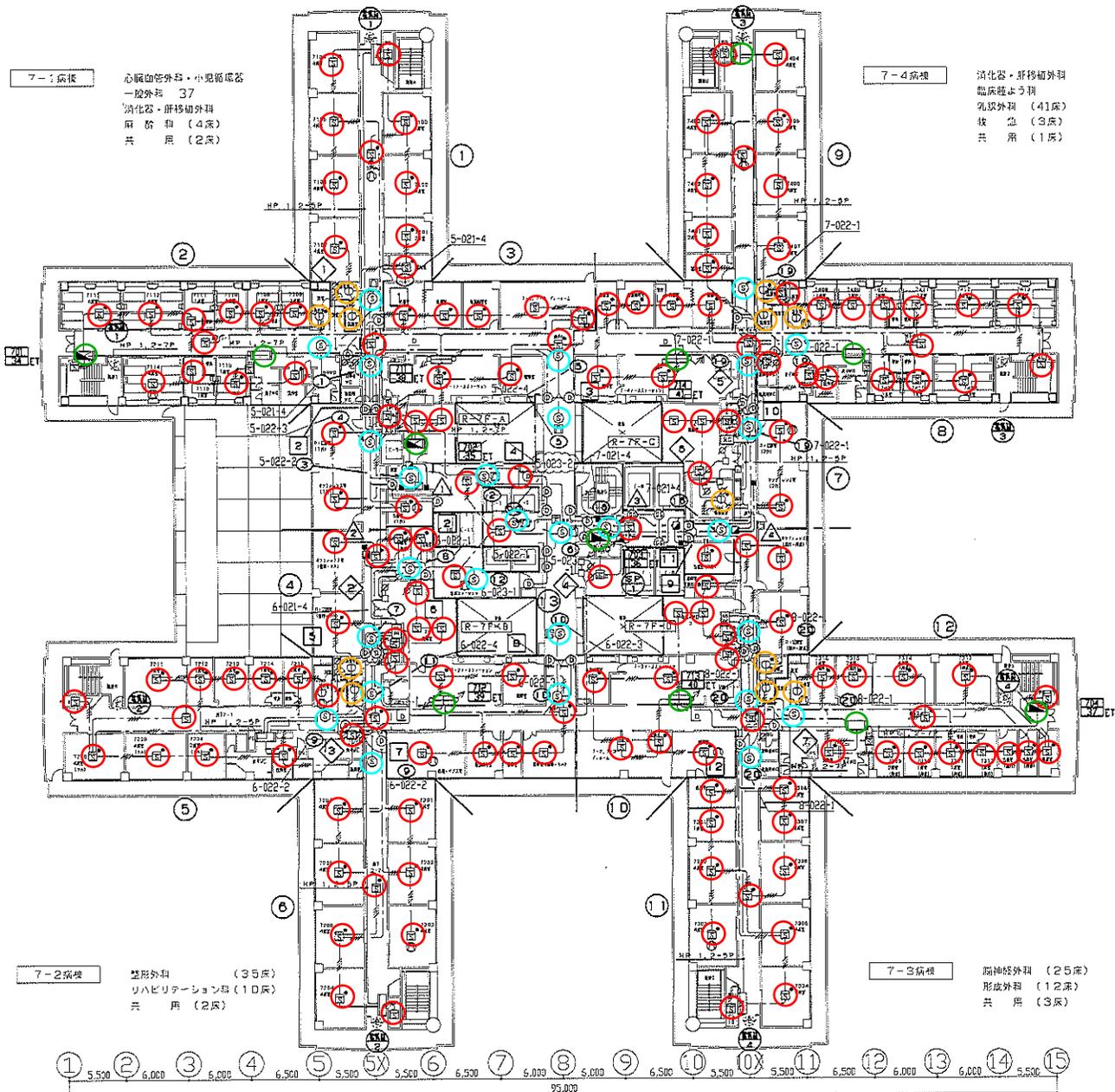
8-002-2

詳図 (立上り、引下り等) は系統図参照とす

○煙感知器2種 (160個) ○煙感知器3種 (28個) ○定温防水感知器 (12個) ○差動感知器 (0個) ○発信機 (10個)

R-7F-A		
①	5-021-1	
②	5-021-2	
③	5-021-3	
①	5-026-1	
②	5-026-2	
③	5-026-3	
④	5-026-4	
△	5-029-1	
◇	5-029-2	
①	5-032-1	

R-7F-B		
④	6-021-1	
⑤	6-021-2	
⑥	6-021-3	
①	6-026-1	
②	6-026-2	
③	6-026-3	
④	6-026-4	
△	6-029-1	
◇	6-029-2	
◇	6-030-1	
◇	6-030-2	
①	6-033-1	



7-1病棟
心臓血管外科・小児循環器
一般外科 37
消化器・肝移植外科
麻酔科 (4床)
共用 (2床)

7-4病棟
消化器・肝移植外科
臨床検査科
乳癌外科 (41床)
救急 (3床)
共用 (1床)

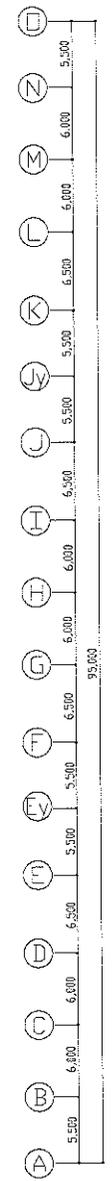
7-2病棟
整形外科 (35床)
リハビリテーション科 (10床)
共用 (2床)

7-3病棟
脳神経外科 (25床)
形成外科 (12床)
共用 (3床)

R-7F-C		
⑦	7-021-1	
⑧	7-021-2	
⑨	7-021-3	
①	7-026-1	
②	7-026-2	
③	7-026-3	
△	7-029-1	
◇	7-029-2	
◇	7-030-1	
◇	7-030-2	
①	7-033-1	

R-4F-D		
④	4-082-4	

R-7F-D		
①	8-021-1	
②	8-021-2	
③	8-021-3	
④	8-021-4	
⑤	8-025-1	
◇	9-029-1	
①	8-031-1	



詳細 (上・下) 図系統図を参照

伊藤 三郎建築研究所 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112 代表: 伊藤 三郎 設立: 1954年	設計者 伊藤 三郎建築研究所 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112 代表: 伊藤 三郎 設立: 1954年	施工者 株式会社 伊藤三郎建設 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112 代表: 伊藤 三郎 設立: 1954年	監理者 株式会社 伊藤三郎建設 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112 代表: 伊藤 三郎 設立: 1954年
---	--	---	---

○煙感知器2種 (164個) ○煙感知器3種 (29個) ○定温防水感知器 (12個) ○差動感知器 (5個) ○発信機 (10個)

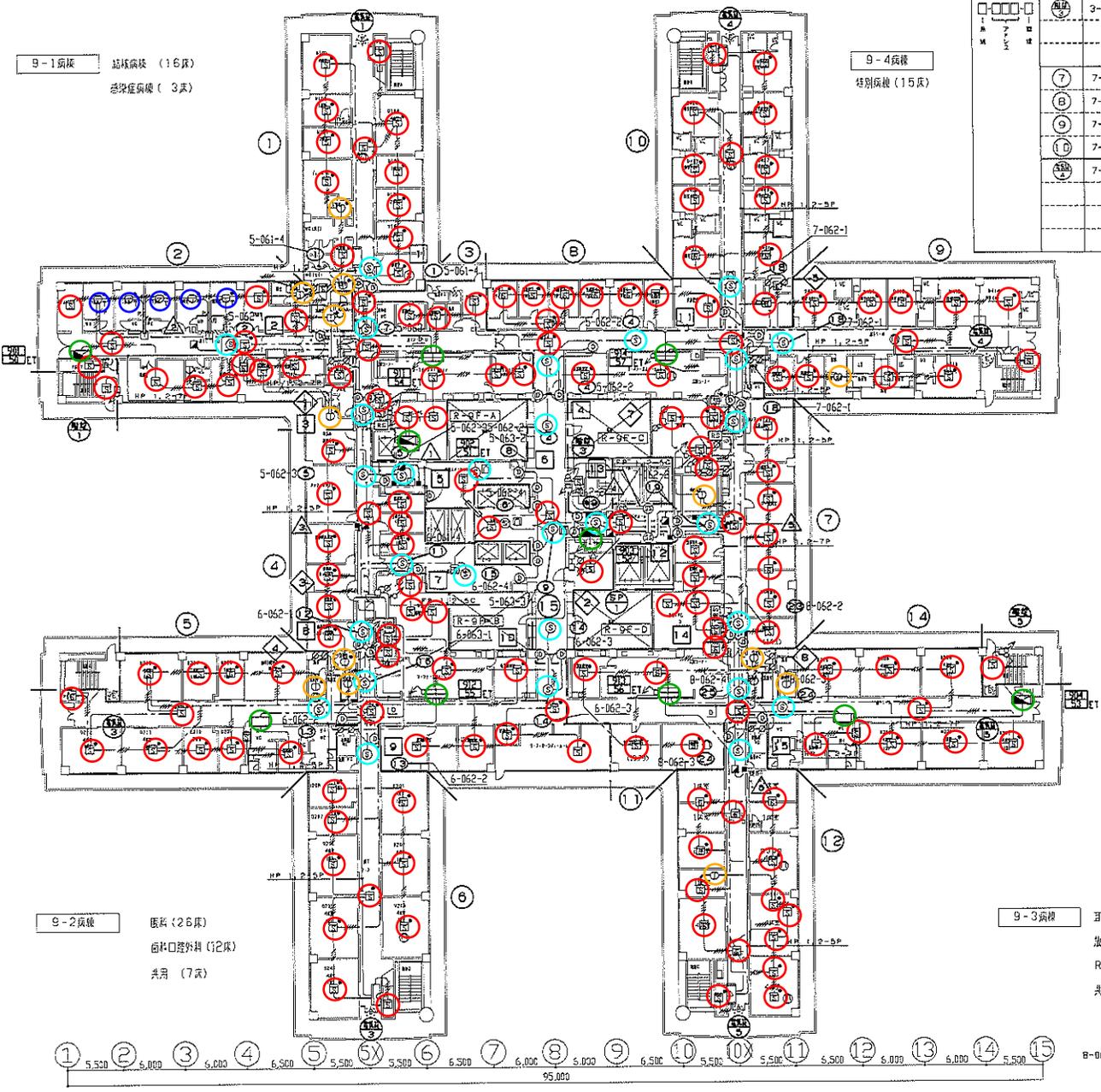
R-9F-A

1-005-1
5-061-1
5-061-2
5-061-3
5-074-1
5-074-2
5-066-1
5-066-2
5-066-3
5-066-4
5-067-1
5-067-2
5-068-1
5-070-1
5-070-2
5-071-1

R-9F-B

6-061-1
6-061-2
6-061-3
6-074-1
6-066-1
6-066-2
6-066-3
6-066-4
6-069-1
6-069-2
6-070-1
6-070-2

9-1病棟 結核病棟 (16床)
感染症病棟 (3床)



9-2病棟 眼科 (26床)
歯科口腔外科 (12床)
共用 (7床)

9-4病棟 特別病棟 (15床)

9-3病棟 耳鼻咽喉科 (28床)
放射線科 (7床)
R1 (2床)
共用 (7床)

R-9F-C

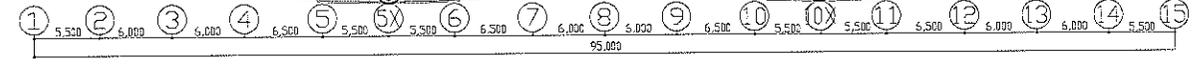
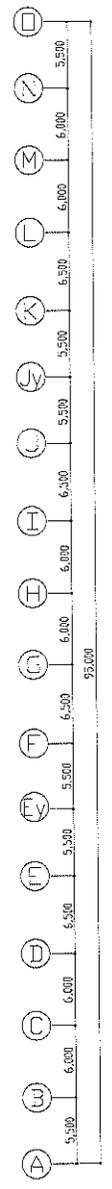
7-066-1
7-066-2
7-066-3
7-061-1
7-061-2
7-061-3
7-061-4
7-074-1
7-069-1
7-069-2
7-070-1
7-070-2
7-071-1

R-4F-D

4-083-2

R-9F-D

4-004-4
8-061-1
8-061-2
8-061-4
8-062-1
8-072-1
8-066-1
8-066-2
8-069-1
8-069-2



B-063-1

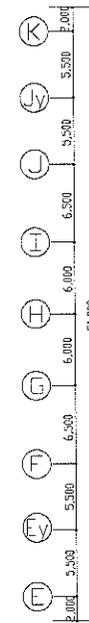
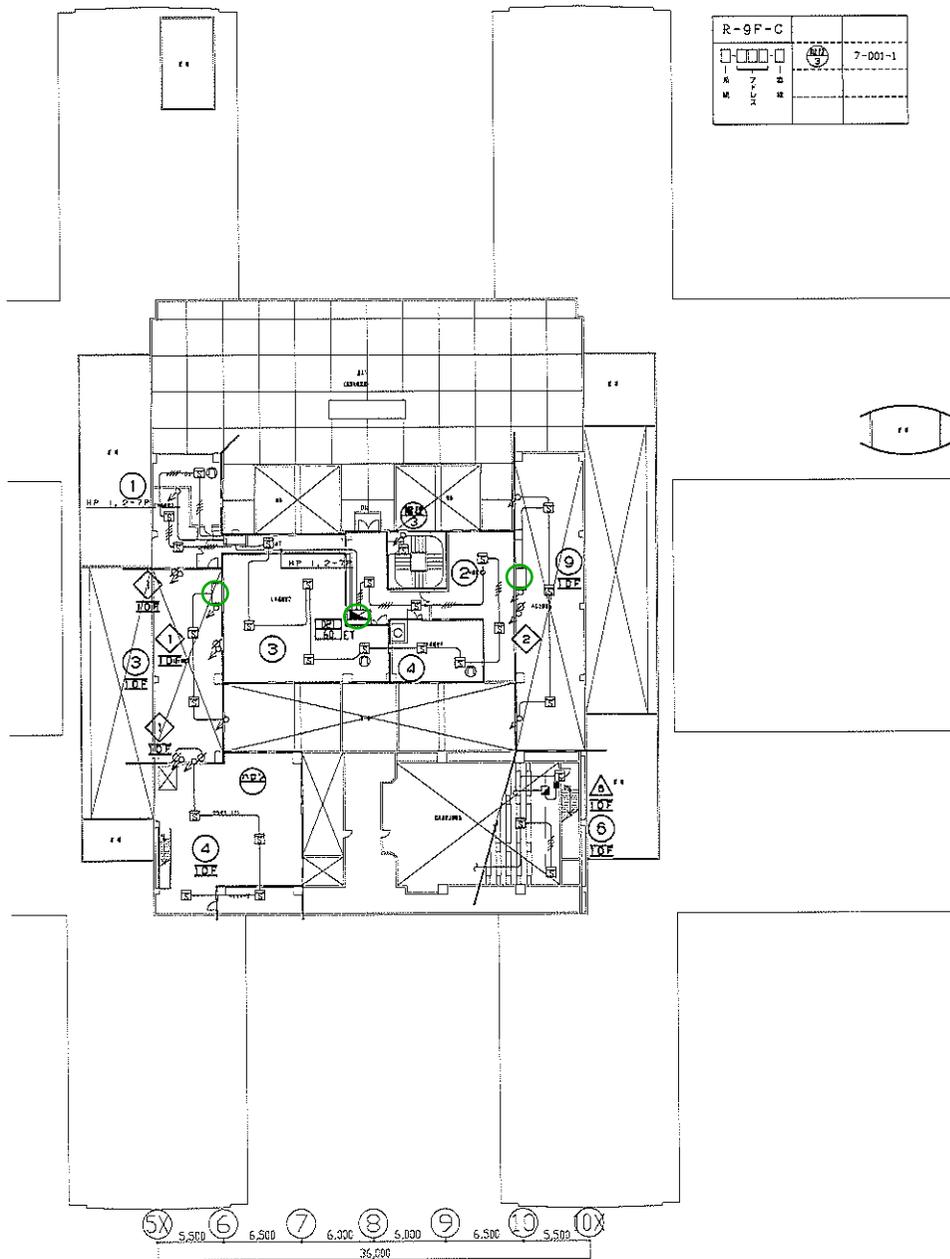
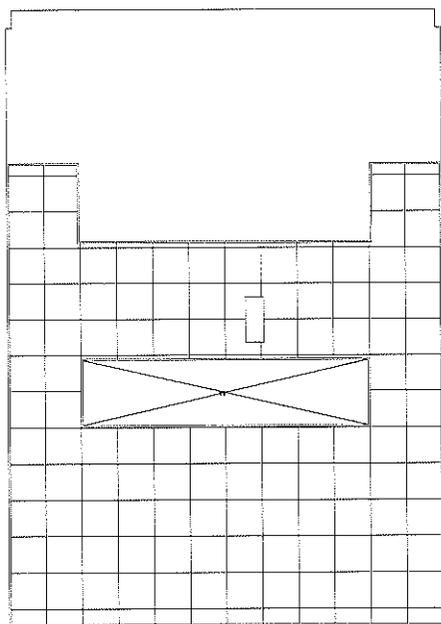
軒線(立上り、引下げ等)は系統図を参照する

株式会社 伊藤 三郎 建築研究所 〒150-8545 東京都目黒区目黒3-15-15 電話 03-3481-1709 代表取締役 伊藤 三郎 代表取締役 伊藤 三郎	設計者 伊藤 三郎 設計者 伊藤 三郎 設計者 伊藤 三郎				
--	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------

○定温防水感知器 (0個) ○差動感知器 (0個) ○発信機 (3個)

R-10F-A 7 M	⑥	S-082-2	
	⑨	S-083-1	△
	①	S-083-2	◇
	②	S-083-3	◇
	③	S-083-4	⊙
	④	S-084-1	

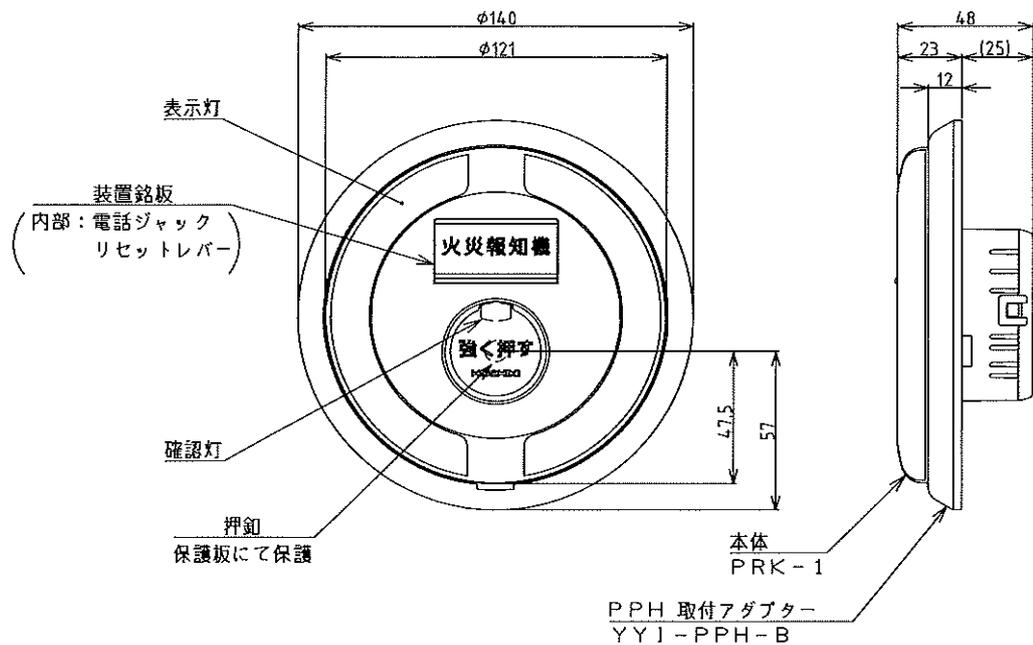
R-9F-C 7 M	7-001-1



詳細（右上、右下部分）は系統図参照とする

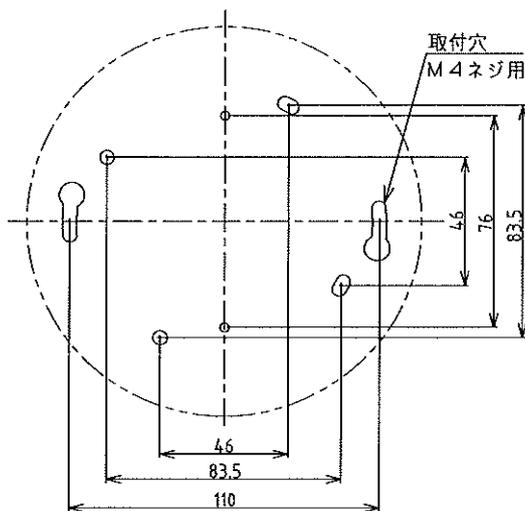


株式会社 伊藤 三郎 建築研究所 一級建築士事務所 東京都中央区 本町2-15-8 電話 03-5561-1705 代表取締役 伊藤 三郎 事務長 伊藤 三郎	設計 伊藤 三郎 監理 伊藤 三郎	名称 東京都立大学附属病院附属施設再建工事 0141-01
		内容 自動火災報知設備 11階 平面図 電気
図面 No. R-100 日付 2014年03月08日	設計 No. RA2140030B 00	伊藤 三郎 建築研究所

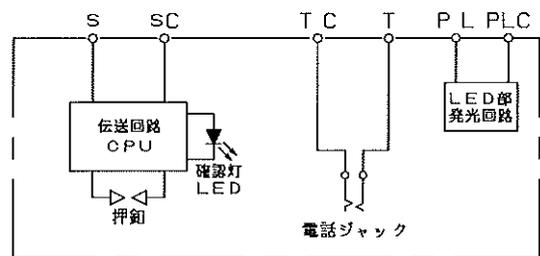


*フラット発信機にYYI-PPH-Bを取付けた状態を示す
 *YYI-PPH-Bの仕様については別紙参照

取付寸法図

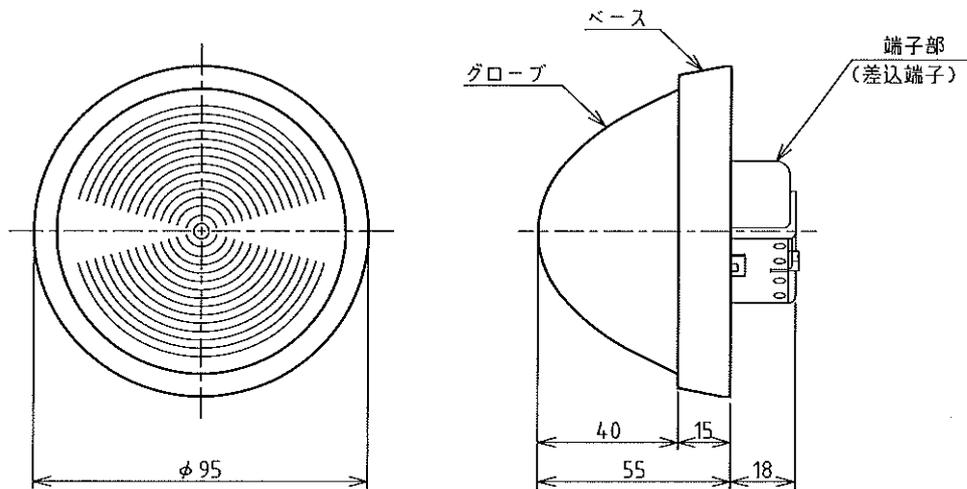


回路図

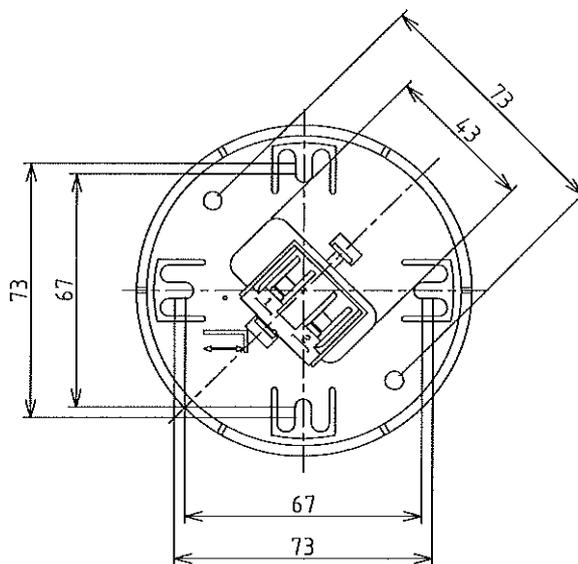


仕様	種別	: P型1級発信機	適合ボックス・カバー
	型式	: 屋内型 39.5V 35mA	JIS C 8340 大形四角アウトレットボックス (深形)
	型式番号	: 発第29~3号	JIS C 8340 ① 大形四角スイッチカバー (2個用)
	表示灯	: DC/AC24V 15mA	JIS C 8340 2個用スイッチボックス深型 (カバー付き)
	使用温度範囲	: -10℃~50℃	
	材質	: 本体 自己消火性樹脂	
	色彩	: 本体 赤色	
	構造	: 表側取付 (消火栓リニューアル、アウトレットボックス)	
	質量	: 約255g (本体 約195g)	

品名	フラット発信機	商品記号	PRK-1 (YYI-PPH-B使用時)	図番	6-2-000-3559-021
単位	mm	作成日	2017.10.30	品川電機株式会社	

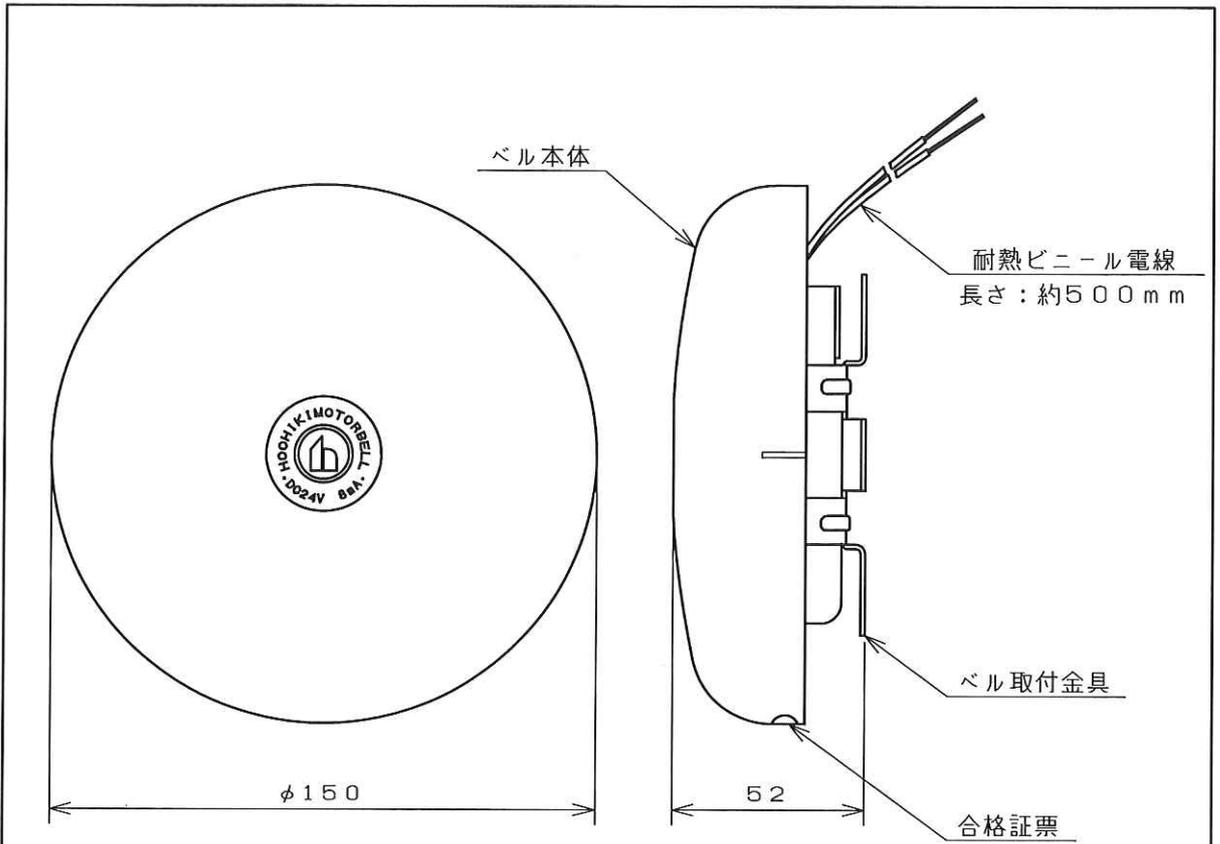


取付寸法図

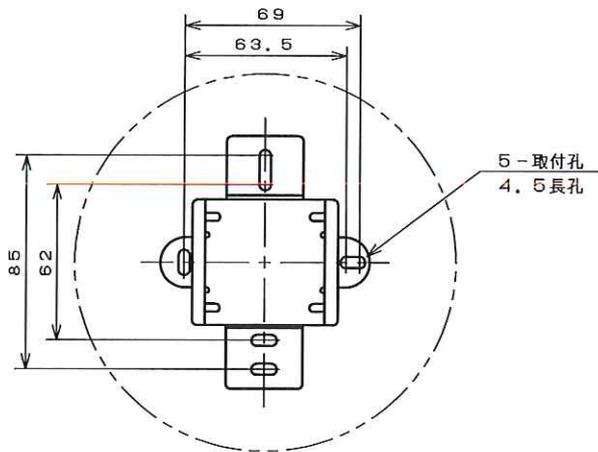


仕様	定格 AC/DC 24V, 9mA 使用電球 発光ダイオード 使用温度範囲 -10℃~50℃ 構造 屋内型 材質 グローブ: 自己消火性樹脂 ベース: 自己消火性樹脂 質量 約100g	色 彩 グローブ: 赤色透明 ベース: 赤色 適合ボックス・カバー (JIS C 8340) ボックス: 中形四角アウトレットボックス カバー: 中形四角丸孔カバー

品名	表示灯	商品記号	TL-14D	図番	2-6-000-8379-022
単位	mm	作成日	2015.01.13	山口電気機株式会社	



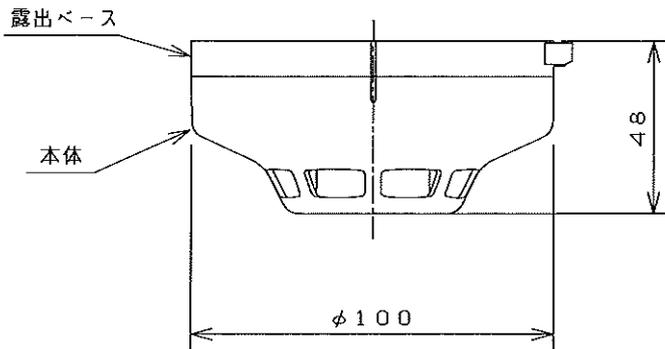
取付金具寸法図
(正面図)



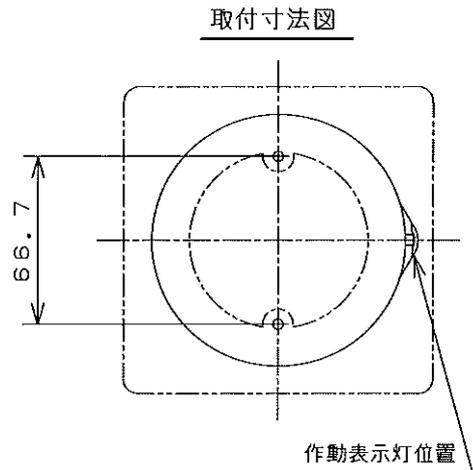
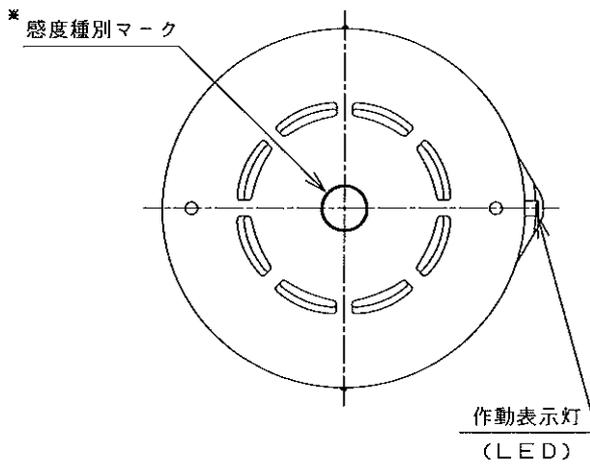
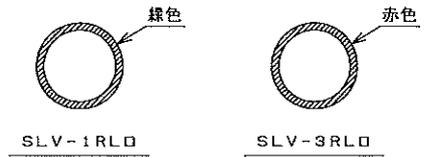
※打棒が真上になる様には設置しないで下さい。

仕 様	定 格 DC24V 8mA	材 質	ベル本体：
	型式番号 認評音第14~1~1号		アルミ合金ダイカスト焼付塗装
	音 圧 90dB以上(正面1mに於いて)		取付金具：
	使用温度範囲 -20°C~60°C		銅板製 t=1.2mm クロメートメッキ
	構 造 屋内型	色 彩	マンセル値 7.5R3.6/12.8
	質 量 約430g		近似色

品 名	音響装置	商品記号	FBB-1501	図 番	2-1-040-4901-026
単 位	mm	作成日	2013.07.30	日立製作株式会社	



* 感度種別マーク詳細図
(SLV-2RLはマークなし)

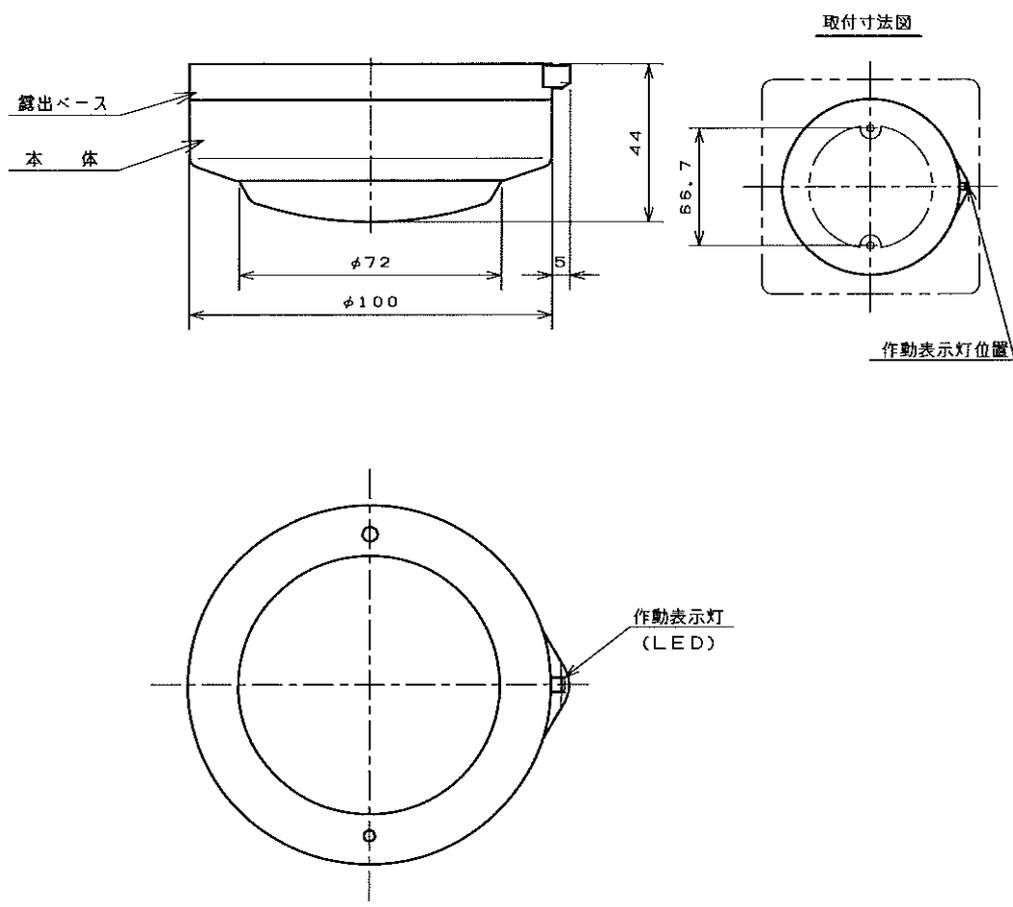


No.	商品記号	本体	ベース	移報端子容量	型式	型式番号
1	SLV-1RL	SLV-1	YBR-RL/1	なし	1種 非番積型	感第15~31号
2	SLV-1RLK		YBR-RL/2	DC24V, 60mA		
③	SLV-2RL	SLV-2	YBR-RL/1	なし	2種 非番積型	感第15~32号
4	SLV-2RLK		YBR-RL/2	DC24V, 60mA		
5	SLV-3RL	SLV-3	YBR-RL/1	なし	3種 非番積型	感第15~33号
6	SLV-3RLK		YBR-RL/2	DC24V, 60mA		

注) 1. 使用機器はNo. に○印を記します。
 2. 商品記号の本尾は次のようになります。
 R…露出型
 L…作動表示灯付き
 K…移報中継器用(S端子付)

仕様	種別	光電式スポット型感知器	構造	露出型
	定格	DC24V、100mA	材質	本体：自己消火性樹脂 ベース：自己消火性樹脂
	使用電圧	DC15V~30V	色彩	本体：ホワイトアイボリー ベース：ホワイトアイボリー
	監視電流	約35 μ A (DC24V時)	質量	約110g
	作動原理	散乱光式	適合ボックス・カバー (JIS C 8340) ボックス：中形四角アウトレットボックス カバー：中形四角丸孔カバー	
	使用温度範囲	-10℃~50℃		
	接続機器	作動表示機能を付加した受信機		

品名	感知器	商品記号	SLV- <input type="text"/>	図番	6-2-000-0006-023
単位	mm	作成日	2005.03.01	山口電機株式会社	

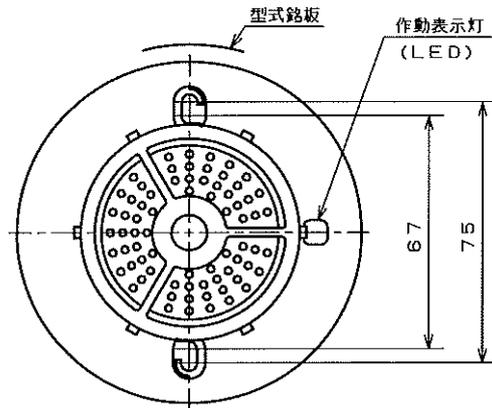
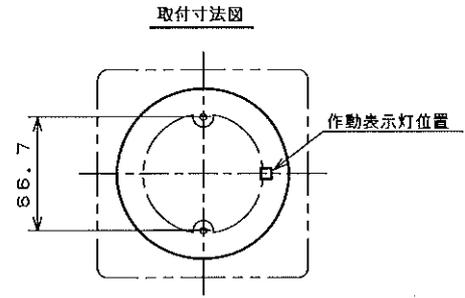
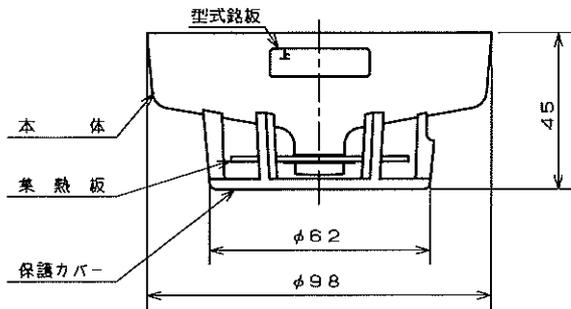


No.	商品記号	本体	ベース	型式	型式番号	定格
1	DSC-1RLKJ	DSC-1KJ	YBF-RL/2J	1種	感第1~48~2号	DC24V 100mA
②	DSC-2RLKJ	DSC-2KJ		2種	感第1~47~3号	DC24V 100mA

注) 1. 使用機器はNo. に○印を記します。
 2. 商品記号の末尾は次のようになります。
 KJ...自己保持付, 移報中継器用 (S端子付)

仕 様	種 別	差動式スポット型感知器	材 質	本 体:
	使用電圧	DC15V~30V		本体基板: 自己消火性樹脂
	作動原理	空気膨張式		感熱部 : スズメッキ鋼板
	使用温度範囲	-10℃~50℃		焼付塗装
	接続機器	作動表示機能を付加した受信機		ベース: 自己消火性樹脂
	構 造	露出型		接 点: PGS合金
	色 彩	本 体:	質 量	約155g
		本体基板: ホワイトアイボリー	適合ボックス・カバー (JIS C 8340)	
		感熱部 : ホワイトアイボリー	ボックス: 中形四角アウトレットボックス	
		ベース: ホワイトアイボリー	カバー : 中形四角丸孔カバー	

品 名	感 知 器	商品記号	DSC- <input type="text"/>	図 番	6-1-020-0076-025
単 位	mm	作成日	2005.04.05	品川電機株式会社	



型式銘板詳細図

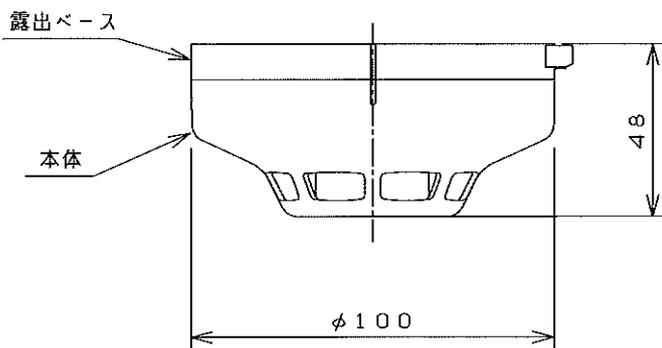


- 注) 1. 使用機器はNo. に○印を記します。
 2. 商品記号の末尾は次のようになります。
 K……移報中継器用 (S端子付)
 KJ……自己保持, 移報中継器用 (S端子付)
 3. 種別表示は集熱板の孔数により分類しています。
 (例) 上図は特種仕様です。
 1種仕様は孔数が少なくなっています。

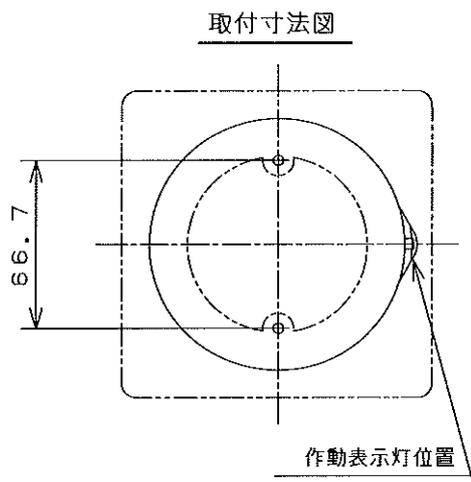
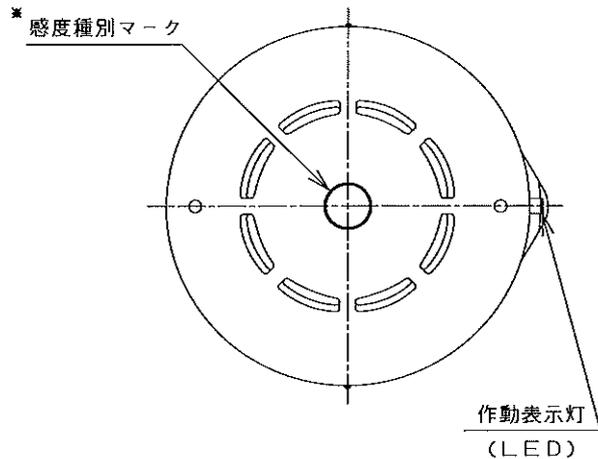
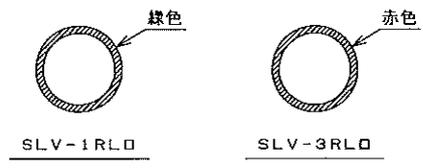
No.	商品記号	型式	型式番号	定 格	使用電圧	使用温度範囲
1	DFG-TW60L	特種, 防水型 公称作動温度60℃	感第56~52~5号	24V 55mA	DC8, 5V~30V	-10℃~40℃
2	DFG-TW60LK		感第56~52~4号	24V 100mA		
3	DFG-TW60LKJ		感第56~52~3号		DC 15V~30V	
4	DFG-TW70L	特種, 防水型 公称作動温度70℃	感第58~ 6~1号	24V 55mA	DC8, 5V~30V	-10℃~50℃
⑤	DFG-1W70L	1種, 防水型 公称作動温度70℃	感第56~54~6号	24V 100mA		
6	DFG-1W70LK		感第56~54~4号		DC 15V~30V	
7	DFG-1W70LKJ		感第56~54~5号			

仕 様	種 別	定温式スポット型感知器	材 質	接 点: PGS合金
	作動原理	反転バイメタル式	色 彩	本 体: ホワイトアイボリー 保護カバー: ホワイトアイボリー
	接続機器	作動表示機能を付加した受信機	質 量	約80g
	構 造	防水型 (リード線式)	適合ボックス・カバー (JIS C 8340)	
	材 質	本 体: 自己消火性樹脂 保護カバー: 自己消火性樹脂 集 熱 板: アルミ板 アルマイト仕上	ボックス: 中形四角アウトレットボックス カバー : 中形四角丸孔カバー	

品 名	感 知 器	商品記号	DFG- <input type="text"/>	図 番	6-1-020-0060-027
単 位	mm	作成日	2014.01.09	品 名 機 械 有 限 公 司	



* 感度種別マーク詳細図
(SLV-2RL0はマークなし)



No.	商品記号	本 体	ベ ース	移報端子容量	型 式	型式番号
1	SLV-1RL	SLV-1	YBR-RL/1	なし	1種 非密積型	感第15~31号
2	SLV-1RLK		YBR-RL/2	DC24V, 60mA		
3	SLV-2RL	SLV-2	YBR-RL/1	なし	2種 非密積型	感第15~32号
4	SLV-2RLK		YBR-RL/2	DC24V, 60mA		
⑤	SLV-3RL	SLV-3	YBR-RL/1	なし	3種 非密積型	感第15~33号
6	SLV-3RLK		YBR-RL/2	DC24V, 60mA		

注) 1. 使用機器はNo. に○印を記します。
 2. 商品記号の末尾は次のようになります。
 R…露出型
 L…作動表示灯付き
 K…移報中継器用(S端子付)

仕 様	種 別	光電式スポット型感知器	構 造	露出型
	定 格	DC24V、100mA	材 質	本 体：自己消火性樹脂 ベ ース：自己消火性樹脂
	使用電圧	DC15V~30V	色 彩	本 体：ホワイトアイボリー ベ ース：ホワイトアイボリー
	監視電流	約35μA (DC24V時)	質 量	約110g
	作動原理	散乱光式	適合ボックス・カバー	(JIS C 8340)
	使用温度範囲	-10℃~50℃	ボックス	：中形四角アウトレットボックス
	接続機器	作動表示機能を付加した受信機	カバー	：中形四角丸孔カバー

品 名	感 知 器	商品記号	SLV- <input type="text"/>	図 番	6-2-000-0006-023
単 位	mm	作成日	2005.03.01	株式会社	